# SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：伊勢造園建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み<br>（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）<br>1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】<br>・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。 | ● | | ・事務所に経営理念、ISOの品質方針を掲げ社内で共有している。<br>・月に1度の幹部会議にて経営目標を周知し、対策を検討し社員一丸となって実践している。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 2 | 【法令遵守】<br>・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | ・熊本県建設業協会の研修制度等の活用と定期的な安全訓練を通じた社員教育により、法令を遵守する体制を構築している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 3 | 【公正な競争】<br>・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | ・見積りや入札の内容については各担当者と社長が全て確認する体制を構築している。<br>・熊本県建設業協会のコンプライアンス規定に則り談合や不正競争行為に関与しないよう研修に参加している。 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】<br>・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ・会長、社長をはじめとするSDGs委員会を設置し企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する体制を構築している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】<br>・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | ・これまで培った技術やノウハウを含む知的財産の保護に取り組んでいる。 | | | | | | | | 8.2<br>8.3 | 9 | | | | | | | | |
| | 6 | 【個人情報保護】<br>・個人情報を適切に管理している。 | ● | | ・個人情報についてパソコンにセキュリティソフトを導入すると共にセキュリティを強化し適切に管理している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】<br>・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体） | ● | | ・取引先や行政機関など、ステークホルダーとの対話を大切にし、連携し公共工事等の取り組みを進めている。<br>・民間工事については、施工前・施工中・施工後、都度顧客の声を大事にし要望等をヒアリングしている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 |
| | 8 | 【サプライチェーン管理】<br>・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | | ● | ・緑環境の維持管理等を通じて公園・施設緑化・個人造園や事業所敷地内等の環境保全について協力業者やメーカーと施工時に認識を共有し、取り組んでいる。<br>・熊本県建設業協会を通じて、コンプライアンスや人権侵害防止等の認識を共有し、共に取り組んでいる。 | | | | | 5 | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 9 | 【災害や事故への備え】<br>・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。 | | ● | ・地震や災害に備えBCPを策定している。 | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 10 | 【事業承継】<br>・事業承継に関する検討・対策を行っている | | ● | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 11 | 【公正な貿易】<br>・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | | ● | | 1 | 2 | | | 5 | | | 8 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 労働・人権 | 12 | 【差別の禁止】<br>・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | ・就業規則に、性別・年齢・障がい者・国籍等差別やハラスメントの規定を定め、防ぐ体制を構築している。 | | | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | 5.1<br>5.2<br>5.5 | | | 8.5<br>8.7<br>8.8 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.1<br>16.2<br>16.7 | |
| | 13 | 【労働安全衛生】<br>・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・事故防止、労災ゼロの継続のため、現場ごとにヒヤリハット事例の共有を行い、安全第一に努めている。 | | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】<br>・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | ・正社員・スタッフ・パートの雇用については公正な待遇を実施している。 | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】<br>・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。 | ● | | ・働き方改革への取組み、有給休暇などの取得奨励を実施している。 | | | 3 | | 5.5 | | | 8.5<br>8.8 | | 10.3 | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】<br>・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | ・外部研修、各種資格取得、学校費用等を会社負担で支給し、教育体制を整えている。<br>・CPDSの積極的な取得を社員へ推奨している。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | |
| | 17 | 【健康経営】<br>・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | ・人間ドックやインフルエンザ予防接種を全額経費負担で毎年実施し、社員が健康維持できる体制を整備している。<br>・優勝経験もある早起き野球により社員の健康とチームワークを大事にし、モチベーションアップや生産性向上に繋げている。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | 17 |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】<br>・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・女性や70歳以上の社員の長期雇用、再雇用制度を設け、誰もが働きやすい環境の整備に努めている。 | | | | 4.4 | 5.1<br>5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.7 | |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】<br>・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | | ● | ・感染症対策として取引先とWEB会議ができる体制を整備している。 | | | 3 | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】<br>・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | | ● | ・【予定】2023年9月までに、ドローンによる撮影やデータ分析を行っていく。 | | | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | |
| | 21 | 【ブライト企業】<br>・ブライト企業に認定されている。 | | ● | | | | 3 | 4 | | | | 8 | 9 | | | 12 | | | | | |

# SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：伊勢造園建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み<br>（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）<br>1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】<br>・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | | ・農薬については熊本県農薬指導士のもと専用保管庫にて厳重に管理している。<br>・自社事業内で排出された廃棄物について産廃業者にて適切な管理・処理・リサイクルを徹底している。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】<br>・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | | ・重機についてはアドブルーを導入し、社用車については一部ハイブリット車を使用している。<br>・事務所についてはLEDの使用を徹底している。<br>・【予定】2023年9月までに、簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出し、オフィスの節電に取り組む。 | | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】<br>・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | ・重機についてはアドブルーを導入し、社用車については一部ハイブリット車を使用することで$CO_2$削減に取り組んでいる。<br>・【予定】2023年9月までに、簡易計算シート等を用いて$CO_2$排出量を算出する。 | | 2.4 | | | | | 7.2<br>7.3<br>7.a | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 25 | 【生物多様性】<br>・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | | ・緑の維持管理を通じて生態系が崩れないよう・守り育てることを意識した施工を実施している。<br>・熊本県農薬指導士のもと環境に悪影響を及ぼさない農薬を使用し、保管についても専用保管庫にて厳重に管理している。 | | | | | | 6.6 | | | | | | | | 14 | 15 | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】<br>・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。 | ● | | ・本業において芝生の再利用等のリサイクルの提案を実施している。<br>・事務所についてはペーパーレスに取り組んでいる。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.2<br>12.4<br>12.5 | | 14.1 | 15 | | |
| | 27 | 【水の管理】<br>・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | | ・公園工事において湧水量が豊富な「水の国くまもと」を象徴するような滝を設置し水資源の保全にとりくんでいる。<br>・現場事務所において、水質検査を実施した地下水を利用することで水源の質の確保に努めている。<br>・節水や汚水等の適切な処理を実施している。 | | 2.4 | | | | 6.1<br>6.3<br>6.4<br>6.6<br>6.b | | | | | 11.5 | | | 14.1<br>14.2<br>14.3 | 15 | | 17 |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】<br>・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。 | ● | | ・環境と安全に配慮した農薬を使用している。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.4<br>12.5 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】<br>食品ロスの削減に取り組んでいる。 | | ● | | 1 | 2 | | | | 6.4 | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 30 | 【緑の保全管理】<br>・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | | ● | ・公園の整備、競技場の芝生フィールド、街路樹の維持管理、壁面緑化、事務所や現場においての植栽や花を植えることで緑の創出と保全・管理に取り組んでいる。<br>・熊本市造園建設業協会を通じて、くまもと花と緑の博覧会の協賛することで熊本の魅力を発信している。 | | | | | | | | | | | 11.6<br>11.7 | | 13.1<br>13.3 | | 15 | | 17 |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】<br>・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | | ● | ・事務所の照明をLED化している。 | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】<br>・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | | ● | ・自社保有の山にて桧や杉の植樹等活動を実施することで持続可能な森林の管理に努めている。<br>・樹齢1年から150年の森林資源を活用し、樹齢に応じ自社の事務所・倉庫等10ヵ所以上の建築に利用している。 | | | | | | 6 | | | 9.4 | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 33 | 【植林等の取組み】<br>・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | | ● | ・「豊後街道親子植樹式」にて未来の子どもたちに豊かな杉並木を引き継ぐため、小学生、保護者と杉の植樹活動を行っている。<br>・自社保有の山にて桧や杉の植樹等活動を実施している。 | | | | | | 6.1<br>6.3<br>6.6 | | | | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 34 | 【海洋ごみ】<br>・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | | ● | ・事務所内でペットボトル等のプラスチック使用削減や分別を徹底することで海洋汚染防止に努めている。 | | | | | | | | | | | | 12.2<br>12.5 | | 14 | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】<br>・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | | ● | | | | | | | | | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】<br>・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | 11.6<br>11.a | 12.8 | 13 | | | | 17.2 |

# SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：伊勢造園建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み<br>（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）<br>1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】<br>・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | ・ISO9001の取得により品質を確保している。<br>・都度施工時リスクの洗い出し等を行い、会議にて改善策を検討し、社員へ徹底している。 | | | 3.9 | | | | | | 9 | | | 12.4 | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン 】<br>・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | ・公園の整備等を通じて、入り口の車止めや段差等もユニバーサルに配慮した誰もが利用しやすい施設の提供を行っている。<br>・事務所に手すりを設置している。 | | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | 17 |
| | 39 | 【地域資源】<br>・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | | ● | ・自社の山の樹齢1年から150年の森林資源を活用し、樹齢に応じて事務所・倉庫等に熊本県産の木材を使用している。 | | 2.3<br>2.4 | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| | 40 | 【木質化の取組み】<br>・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | | ● | ・自社事務所・倉庫・会長自宅の天井・ドア・床・壁等の木材については自社の山の桧や杉を使用し木質化を推進している。 | | | | | | | 7 | | | | | 12.2 | 13.1 | | 15 | | |
| | 41 | 【社会課題解決】<br>・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | | ● | ・植樹等で地域の緑化を推進することで温暖化防止に取り組んでいる。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 42 | 【攻めの農林水産業】<br>・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。 | | ● | | | 2.3<br>2.4 | | | | | | 8.2 | 9.2<br>9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 43 | 【地域への参画】<br>・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | ・熊本市造園建設業協会を通じて、くまもと花と緑の博覧会に協賛し社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 44 | 【防災、減災、レジリエンス（自助）】<br>・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | | ・事務所に防災備蓄（飲料水・食料・資材等）を備えている<br>・社員に事務所・現場・自宅のハザードマップを周知している。 | | | | 4 | | | | | | | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | |
| | 45 | 【防災、減災、レジリエンス（共助）】<br>・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | | ● | ・地域事業者として熊本県・熊本市と災害協定を締結している。<br>・消防団の活動を行っている。 | 1.5 | | 3 | 4 | | | | | | 10.2 | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】<br>・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | | ● | | | | | | | | | | 9 | | 11 | 12 | 13.1 | | | | |
| | 47 | 【SDGsの普及啓発】<br>・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | | ● | ・SDGs勉強会を実施し、自社の事業活動が社会課題解決に繋がることを認識している。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】<br>・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | | ● | ・小学生向けに「カグラサン廻し」の伝統技術の体験をすることで学びの場を提供している。 | | | | 4 | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | 17 |
| | 49 | 【若者の地元定着等】<br>・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | | ● | | | | | 4.4 | | | | 8.5<br>8.6 | | | | | | | | | 17 |
| | 50 | 【農林水産業の担い手確保】<br>・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | | ● | | | 2 | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| | | | 25 | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。